

資料2  
委員提案(芥川委員)

# 市まちづくり市民会議の提言

福島高専3年ビジネスコミュニケーション学科

芥川研究室

# 市への課題を意識したこと

- ・ 高校生になってバスを利用するようになった



- × バスの時刻表が使いにくい
- × バスカードや現金での支払いが面倒

# 市への課題を意識したこと

都市部の交通機関では・・・

→キャッシュレス決済が普及している

→遅延状況を確認することができる

◎このようなシステムを導入することによって、

より**時間を効率的に**使うことができるのではないだろうか

# バスロケーションシステムの導入

現在の問題点

■バスがダイヤ通りに来ない

混雑状況や時間帯によっては、10分以上の遅れが生じることがある

■時間によって混雑していて乗れない

実際、高専からいわき駅までのバスは混雑していることが多い  
その後の電車を利用する人にとっては、電車の時間に間に合わなくなってしまう場合もある

# バスロケーションシステムの導入

■バスの本数が少ない

バスに乗り遅れると、次のバスまでの待ち時間が非常に長い

# バスロケーションシステムの導入

## 解決案

- ・ バスにGPSをつけて位置情報が乗客にわかる状態にする
- ・ 混雑状況のわかるシステムの導入

# バスロケーションシステムの導入

バスロケーションシステムを導入するメリット

- バスの利用者が増える
- CO2削減に繋がる
  - 車の利用が減ること環境面にもよい影響を与える

# バスロケーションシステムの導入

## 参考例

- ・香川県高松市「どこにIruCaなび」



- ・バスの現在地や遅れなどがリアルタイムにわかるシステム
- ・バス停名がわからなくても施設から探せる

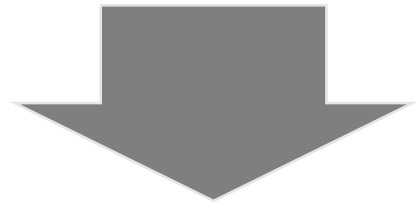




# キャッシュレス決済の導入

## 現在の問題点

- ・支払いが現金かバスカードで面倒
- ・切符を無くしやすい
- ・お釣りが出ないため両替が必要



- ・降車時に時間がかかる

# キャッシュレス 決済の導入

## 解決案

- ・ Suicaのような交通系ICカードによる決済システムの導入

